

平成27年度(第1回)ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会議事要旨

日時：2015年11月16日(月)13:30～15:15
場所：国立遺伝学研究所 本館2階会議室
出席：【所内】大久保委員長、荒木委員、岩里委員、井ノ上委員
【所外】青木委員、黒澤委員、渡辺委員
事務局：管理部（総務企画課長、研究推進チーム）

議事：

1. ヒトゲノム・遺伝子解析研究計画について
資料1に基づき、9件の計画について審議を行った。

以下7件について「承認」とした。

○受付番号 nig1503 (新規)

申請者：井ノ上 逸朗
課題名：造血幹細胞移植における白血球抗原、白血球受容体、液性因子の役割の解析

○受付番号 nig1504 (新規)

申請者：井ノ上 逸朗
課題名：日本人由来B細胞株DNAを用いた遺伝子解析

○受付番号 nig1505 (新規)

申請者：井ノ上 逸朗
課題名：キアリI型奇形の原因遺伝子検索のための研究

○受付番号 nig1506 (新規)

申請者：井ノ上 逸朗
課題名：神経筋難病の遺伝子解析研究

- ・「本研究所では、超高速DNAシーケンサーを用いた網羅的解析を行う」と記載されていたが、遺伝研ではHLA遺伝子の解析を行うことを目的とするため、「網羅的解析を行う」の文言を削除し、「HLA遺伝子解析を行う」に一部修正し承認することとした。

○受付番号 nig1507 (新規)

申請者：井ノ上 逸朗
課題名：子宮内膜症関連卵巣癌の病態解明を目的とした遺伝子解析研究

○受付番号 nig1508 (新規)

申請者：井ノ上 逸朗
課題名：スーダンの各地集団のDNA多型構造の解析

○受付番号 nig1509 (変更)

申請者：斎藤 成也
課題名：ネグリト人を中心とする東南アジア人類集団の大規模SNPデータ解析

以下の1件については、「条件付き承認」とした。

○受付番号 nig1502 (新規)

申請者：池尾 一穂

課題名：遺伝性網脈絡膜疾患の生体試料の収集・管理・提供と病態解明

- ・「遺伝研に検体を持ち込まず、データ解析のみを行うこと」を条件とし、さらに、これまでエクソーム解析で様々なことが明らかになっているが、またエクソーム解析を行う必要性など、遺伝研で何を行うのか目的を明らかにして研究計画書の修正を行い、委員長の了解を得ることで承認することとした。
- ・遺伝研に検体を持ち込む場合には委員会による再審査を必要とする。

以下の1件については、「不承認」とした。

○受付番号 nig1501 (新規)

申請者：池尾 一穂

課題名：C型肝炎の新規診断法や新規治療法を開発するためのゲノムワイド関連解析の手法を用いた宿主因子の解析に関する研究

以下の理由により不承認とする。

- ・研究責任者と個人情報管理者が同一人物である。ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針において、「個人情報管理者及び分担管理者は、その提供する試料・情報を用いてヒトゲノム・遺伝子解析研究（試料・情報の提供又は収集・分譲を除く。）を実施する研究責任者又は研究担当者を兼ねることはできない」と定められている。
- ・名古屋市立大学の研究計画書が添付されておらず、研究の実施内容が分からないため、再提出とする。
- ・名古屋市立大学で作成した説明書では、「遺伝研でシーケンスをする」ことが記載されておらず、提供者がその旨が分かるようにホームページ等で周知を行う。

2. その他

研究計画書の8「個人情報を含む情報の保護の方法等」について、誤記入が多いことから、様式の注意書きに明示するよう、委員長から指示があった。

以 上